

令和6年度ミドルリーダー養成講座 福岡教師塾 実施要項

01 共創しよう!
教育の未来
Produce from 0 / Fukuoka Prefectural Education Center

新たな教育課題に対応し解決していく『次世代のリーダー』に必要な資質・能力を伸ばします!!

■■ ミドルリーダー養成講座 ■■ (全5講座)

【目的】

各分野に関する専門的な力量、または指導力の向上を図ることで、学校及び地域において、ミドルリーダーとして活躍する人材を育成する。

※一部オンラインによる講座がありますので、実施要項を確認してください。

■■ 福岡教師塾 ■■ (研修日程:8日)

【目的】

福岡教師塾の理念及び塾生5つの心得に基づき、本県の教育に関する課題に広い視野や知見、高い視座をもって柔軟に対応し、福岡県の教育をリードできる人材の育成を図る。

時代に求められる専門研修

多彩な講師陣

主体的な研修

教育の未来の共創

—学びの習慣から内なる変化を起こす—

福岡県教育センターホームページ
ミドルリーダー養成講座はこちらから



令和6年1月14日まで
こちら



令和6年1月15日以降
こちら

福岡県教育センターホームページ
福岡教師塾はこちらから



令和6年1月14日まで
こちら



令和6年1月15日以降
こちら

※ この要項に掲載している内容は、令和5年12月時点のものです。やむを得ず変更する場合がありますので、予め御了承ください。

令和6年度専門研修（ミドルリーダー養成講座・福岡教師塾）受講者募集要領

1 ミドルリーダー養成講座

(1) 目的

各分野に関する専門的な力量、または指導力の向上を図ることで、学校及び地域において、ミドルリーダーとして活躍する人材を育成する。

(2) 開講講座（全5講座）

ア 教科教育ミドルリーダー養成講座

学校の授業改善を進めるミドルリーダーの授業実践＜集合研修＞

イ 学校経営参画ミドルリーダー養成講座

「チーム学校」を具現化する組織マネジメント＜オンライン研修・集合研修＞

ウ 特別支援教育ミドルリーダー養成講座

(ア) 特別支援教育スペシャリストコース＜集合研修＞

(イ) 特別支援学校経営参画コース＜集合研修＞

(ウ) 特別支援教育専門的指導力向上コース（聴覚障がい教育）＜集合研修＞

2 福岡教師塾

(1) 目的

福岡教師塾の理念及び塾生5つの心得に基づき、本県の教育に関する課題に広い視野や知見、高い視座をもって柔軟に対応し、福岡県の教育をリードできる人材の育成を図る。

3 申込方法及び期限

詳細については、P9の「申込手順」を御覧ください。

受講に当たって配慮が必要な場合は、配慮の措置内容を講座申込みの際に入力してください。

4 受講者の決定

選考の上、受講者を決定し、3月中旬頃所属長宛て通知します。

なお、研修旅費については各学校（園）でお支払い願います。

5 研修日程

【受付】 9:00～ 9:30

【研修】 9:30～16:00（12:00～13:00の休憩を含む）

【事務連絡】 16:00～16:10

原則として上記のとおりですが、講座によっては多少時間が前後する場合があります。

6 研修報告等

受講者は、研修修了時に福岡県教育センター所長宛て受講報告書の提出が必要です。また、ミドルリーダー養成講座については、研修修了後、所属長に対して受講者の研修成果についてアンケートを実施します。

7 修了通知の送付

所定の研修を修了したと認められる受講者（全体の8割以上の受講）には、修了通知を発行します。

（集合研修の場合は本人へ手交、オンライン研修の場合は所属へ郵送）

8 個人情報の取扱について

専門研修申込システムにて登録された氏名、年齢等の個人情報は専門研修の実施、運営に関する範囲に限って利用します。

【URL】 <https://www.educ.pref.fukuoka.jp/>

【Tel】 092-947-0079（総務課直通）

【Fax】 092-947-8082

【Mail】 kouza@educ.pref.fukuoka.jp

811 教科教育ミドルリーダー養成講座

学校の授業改善を進めるミドルリーダーの授業実践

[全日程：集合研修]

1 目的

学校の授業改善を推進するための研究テーマを自ら設定し、協働した理論的・実践的な追究により課題解決に取り組み、学校組織の中心となって貢献できる人材を育成する。

2 主な内容

- (1) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり
 ※個別に研究テーマを決めて、受講者相互に協働して授業改善に向けた研究を深める。
 (例) 学習課題をつかむ過程の工夫、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実、指導と評価の一体化、まとめと振り返りの工夫、ICTの効果的な活用 等
- (2) 教員の参画意識を高め、協働的な取組を推進する授業改善の企画及び運営

3 受講対象者（申込資格） 【定員 24名】

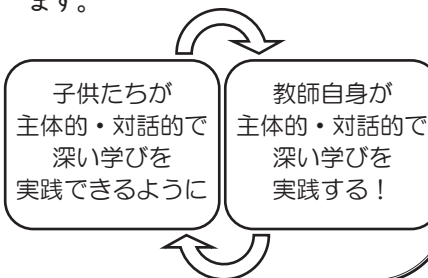
小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び中等教育学校の主幹教諭、指導教諭、教諭及び講師（任用の期限を附さない常勤講師）のうち、次の（1）及び（2）に該当する者

- (1) 教職員育成指標キャリアステージの「充実・深化」「発展①」「発展②」に該当する者（原則として、中堅教諭等資質向上研修修了程度）
- (2) 学校の教育課題を解決するための授業研究を推進しようとする意欲をもち、今後、校内研修等の充実において学校組織の中心的役割を果たすことが求められている者



【ここがポイント！】

所属校の教育課題を基に研究テーマを設定し、グループで協働して追究、解決を行います。協働的な授業改善へと広げて深める、組織的な授業改善について考えます。



4 研修期日及び内容

期日	研修項目	研修内容	講師等(予定)
6月28日(金) 終日	所属校の教育課題の分析 研究テーマ、計画の設定	目的、内容、方法の共有 研究テーマの決定と方向性の協議	福岡教育大学 准教授 樋口 裕介 氏 福岡県教育センター指導主事
7月24日(水) 終日	授業改善のための講話 テーマを深める協議	課題解決のための基礎となる講話 課題解決に向けた案の作成、協議	福岡教育大学 准教授 樋口 裕介 氏 福岡県教育センター指導主事
8月21日(水) 終日	テーマの理論の協議 実践に向けての協議	理論研究を高める協議 理論に基づいた実践案の作成	福岡教育大学 准教授 樋口 裕介 氏 福岡県教育センター指導主事
10月18日(金) 終日	実践と成果の共有 研究発表に向けての準備	成果と課題の共有と協議 研究発表に向けての資料作成	福岡教育大学 准教授 樋口 裕介 氏 福岡県教育センター指導主事
11月21日(木) 終日	研究成果の共有 ミドルリーダーとして授業改善を進めるために	研究発表 ミドルリーダーとして組織的に授業改善を進めるための演習・協議	福岡教育大学 准教授 樋口 裕介 氏 福岡県教育センター指導主事

※ 災害等により集合研修が実施できない場合は、オンラインによる代替講座を実施します。代替講座に変更する場合は、福岡県教育センターホームページでお知らせします。また、オンライン研修に必要な環境や機材については、事前に各学校で確認をお願いします。

1 目的

今後の教育を展望した学校組織運営の考え方と運営ビジョン構築、ビジョンの具現化の方策を学び、ミドルリーダーとしてのマネジメント能力を高め、信頼と期待に応える学校づくりに参画できる人材を育成する。

2 主な内容

- (1) 学校経営、学校組織マネジメント等の講義・演習
- (2) 学校の実態分析、教育目標達成のための方途等の講義・演習
- (3) 実践力を高め、視野を広げ、情報収集能力を高めるための実践発表や他校・異校種教員との交流

3 受講対象者（申込資格） 【定員 40名】

小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭及び講師（任用の期限を附さない常勤講師）のうち、次に該当する者

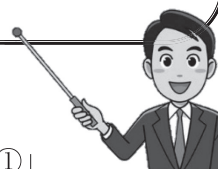
チーム学校づくりへの参画意識を持ち、今後、学校運営における中心的役割を

果たすことを求められており、原則として、教職員育成指標の「充実・深化」「発展①」

「発展②」のキャリアステージに該当する者

【ここがポイント！】

- ① 福岡教育大学教職大学院の講義・演習が受講できます。教職大学院科目の単位取得が可能です。*
- ② 組織マネジメント、働き方改革など多様な内容に関する連続受講(6日間)を通して、ミドルリーダーとしての資質向上を図ることができます。
- ③ 6日中5日をオンラインで実施します。



4 研修期日及び内容

期日	研修項目	研修内容	講師等(予定)
5月22日(水) 終日 オンライン	輝くミドルリーダーとなるために あなたがミドルリーダーとして 「チーム学校」に向けてすべきこと	教育界の動向とミドルリーダーへの期待 チーム学校におけるミドルリーダーの機能と役割	福岡県教育センター指導主事 福岡教育大学教職大学院 教授 森 保之 氏
7月3日(水) 終日 オンライン	ミドルリーダーのリーダーシップ 組織マネジメント研究を実践に移してみると…	ミドル人材のリーダーシップ 組織マネジメントの実践	福岡教育大学教職大学院 教授 鬼木 務 氏 実践発表者
7月24日(水) 終日 オンライン	先進的な「働き方改革」のすすめ方	学校業務改善とミドル人材	福岡教育大学教職大学院 特任教授 峯田 明子 氏 教授 鬼木 務 氏
10月以降 終日 集合	ミドルリーダーとしてのカリキュラム・マネジメント	カリキュラム・マネジメント	大阪教育大学連合教職大学院 教授 田村 知子 氏
9月25日(水) 終日 オンライン	SC&SSWの活用による「チーム学校」 特別活動によって煌めく教育課程	生徒指導の見直しと関係専門職 特別活動を中核とした特色ある教育課程の編成	福岡教育大学教職大学院 教授 西山 久子 氏 福岡教育大学教職大学院 教授 野口 博明 氏
11月8日(金) 終日 オンライン	魅力的な学校にするには～「チーム学校」のあり方～ ミドルリーダーとして新たな一歩を踏み出すために	特色ある学校経営の実践 研修のまとめ	福岡教育大学教職大学院 特任教授 峯田 明子 氏 福岡県教育センター指導主事

※ 希望者は、本講座の修了認定により、福岡教育大学教職大学院科目「チーム学校と学校組織マネジメント(2単位)」の取得が可能です。ただし、通常の課題に加え、別途レポートの提出等が必要です。

871 特別支援教育ミドルリーダー養成講座 (特別支援教育スペシャリストコース)

[全日程:集合研修]

1 目的

特別な教育的支援を必要とする児童生徒の指導・支援の充実を図るため、これらの児童生徒にかかわる教育的資源等を学校に取り入れ、組織的な校内支援システムを構築できる人材を育成し、もって特別支援教育の推進に資する。

2 主な内容

- (1) ミドルリーダーの役割
- (2) 特別支援教育の現状と課題
- (3) 発達障がいのある児童生徒への指導・支援
- (4) 関係機関との連携(就労に関わる諸制度と就労の現状・SSW等外部機関との連携)
- (5) ミドルリーダーとしてのカリキュラム・マネジメント
- (6) 学校における危機管理
- (7) 特別支援教育コーディネーターの実際

【ここがポイント!】

特別な教育的支援を必要とする子供たちの将来を見据え、組織的・継続的な指導・支援を行うために、役立つ内容です。特に学校の中核として特別支援教育を推進するための方途について学ぶことができます。



3 受講対象者(申込資格) 【定員 12名】

市町村(学校組合)立の小学校、中学校、義務教育学校の主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭及び講師(任用の期限を付さない常勤講師)のうち、次の(1)及び(2)に該当する者

- (1) 教職員育成指標キャリアステージの「発展①」「発展②」に該当する者
- (2) 地域において、特別支援教育の推進や充実への寄与が期待される者

4 研修期日及び内容

期日	研修項目	研修内容	講師等(予定)
8月23日(金) 終日	ミドルリーダーの役割 特別支援教育に関する知識・理解 発達障がいのある児童生徒への指導・支援	協議:ミドルリーダーの役割 講義:特別支援教育の現状と課題 講義:発達障がいのある児童生徒への指導・支援の在り方	福岡県教育センター指導主事 福岡県教育庁教育振興部特別支援教育課主幹指導主事 福岡教育大学教職大学院 教授 牛島 玲 氏
9月19日(木) 終日	関係機関との連携	講義:就労に関わる諸制度と就労の現状 講義:スクールソーシャルワーカーと学校との連携 講義・演習・協議:外部機関との連携	LITALICO パートナーズ LITALICO ワークス博多 サービス管理責任者 松尾 伸一 氏 スクールソーシャルワーカー 高口 恵美 氏 福岡県教育センター指導主事
11月26日(火) 終日	カリキュラム・マネジメント	講義:ミドルリーダーとしてのカリキュラム・マネジメント 演習・協議:各学校のカリキュラム・マネジメント	福岡大学 教授 徳永 豊 氏 福岡県教育センター指導主事
12月17日(火) 終日	学校における危機管理 特別支援教育コーディネーターの役割	講義:学校における危機管理 実践発表:特別支援教育コーディネーターの実際 演習・協議:更なる特別支援教育の充実に向けて	福岡エクレール法律事務所 弁護士 春田 久美子 氏 実践発表者 福岡県教育センター指導主事

※ 災害等により集合研修が実施できない場合は、オンラインによる代替講座を実施します。代替講座に変更する場合は、福岡県教育センターホームページでお知らせします。また、オンライン研修に必要な環境や機材については、事前に各学校で確認をお願いします。

872 特別支援教育ミドルリーダー養成講座 (特別支援学校経営参画コース)

[全日程:集合研修]

1 目的

今後の特別支援教育を展望し、学校組織マネジメント力を身に付け、より広い視野から学校組織に貢献するとともに、学校教育全般でリーダーシップを発揮しながら特別支援学校の経営に参画できる人材を育成し、もって特別支援教育の推進に資する。

2 主な内容

- (1) 特別支援教育の現状と課題
- (2) 教育行政について
- (3) 特別支援学校の学校経営
- (4) 学校組織マネジメント
- (5) 特別支援学校におけるカリキュラム・マネジメント
- (6) 特別支援学校における諸課題
- (7) ミドルリーダーとしての学校づくり

【ここがポイント!】

特別支援学校の学校組織運営に積極的に参画できるよう、具体的な方策等についての最新の情報を得るとともに、今日的な課題について様々な視点から考えていくことのできる講座です。



3 受講対象者(申込資格) 【定員 14名】

特別支援学校(指定都市を除く)の主幹教諭、指導教諭、教諭、養護教諭及び講師(任用の期限を附さない常勤講師)のうち、次の(1)及び(2)に該当する者

- (1) 教職員育成指標キャリアステージの「発展①」「発展②」に該当する者
- (2) 今後、特別支援学校において学校組織運営の中心となり、特別支援教育の発展への寄与が期待される者

4 研修期日及び内容

期日	研修項目	研修内容	講師等(予定)
8月23日(金) 終日	特別支援学校におけるミドルリーダーの役割 特別支援学校の学校予算 特別支援学校の学校経営	協議:ミドルリーダーの役割 講義:特別支援教育の現状と課題 講義:福岡県の教育行政 講義:学校経営の具体	福岡県教育センター指導主事 福岡県教育庁教育振興部特別支援教育課主幹指導主事 福岡県教育庁教育振興部特別支援教育課課長補佐 県立特別支援学校長
10月4日(金) 終日	学校組織マネジメント	講義:ミドルリーダーとしての学校組織マネジメント 演習・協議:ミドルリーダーとしての学校組織マネジメント	広島大学大学院 教授 曾余田 浩史 氏 福岡県教育センター指導主事
11月26日(火) 終日	特別支援学校におけるカリキュラム・マネジメント	講義:ミドルリーダーとしてのカリキュラム・マネジメント 演習・協議:各学校のカリキュラム・マネジメント	福岡大学 教授 徳永 豊 氏 福岡県教育センター指導主事
12月17日(火) 終日	特別支援学校における諸課題	講義:学校における危機管理 協議:各学校の課題(危機管理)に向けた取組 発表・指導助言:ミドルリーダーとしての学校づくり	福岡エクレール法律事務所 弁護士 春田 久美子 氏 福岡県教育センター指導主事 福岡県教育センター 主任指導主事(総括)

※ 災害等により集合研修が実施できない場合は、オンラインによる代替講座を実施します。代替講座に変更する場合は、福岡県教育センターホームページでお知らせします。また、オンライン研修に必要な環境や機材については、事前に各学校で確認をお願いします。

873 特別支援教育ミドルリーダー養成講座

[全日程:集合研修]

(特別支援教育専門的指導力向上コース・聴覚障がい教育)

1 目的

本県聴覚障がい教育に係る種々の課題を中心に研修を行い、聴覚障がい教育に携わる教員として必要とされる専門的な知見と独自の教育技術を習得することによって、専門性の向上を図る。

2 主な内容

- (1) 聴覚障がい教育の今日的課題
- (2) 自立活動の指導
- (3) 聴覚障がいのある人の心理・生理・病理
- (4) 聴覚に関する実態把握 (5) 人工内耳
- (6) 補聴器工学及び適合法とその調整
- (7) 補聴援助システムの活用
- (8) 聴覚学習、言語指導、発音・発語指導 (9) 手話と情報保障
- (10) 障がい認識 (11) 教育相談 (12) 聴覚障がいと福祉



【ここがポイント!】

聴覚障がい教育に携わる外部講師の講義や、外部関係機関の訪問を通して、聴覚障がい教育における専門的な知見と教育技術の習得・向上を目指します。

3 受講対象者(申込資格) 【定員 3名】

県立特別支援学校の主幹教諭、指導教諭、教諭及び講師(任期の期限を附さない常勤講師)のうち、次の(1)及び(2)に該当する者

- (1) 教職員育成指標キャリアステージの「充実・深化」「発展①」に該当する者
- (2) 聴覚特別支援学校での勤務が3年以上経過し、県内の聴覚障がい教育の推進を担うとともに、主として自立活動の専門的な指導を行うことを期待される者

4 研修期日及び内容

期日	研修項目	研修内容	講師等(予定)
5月20日(月) 終日	自立活動の指導 聴覚障がいの今日的課題	講義・演習・協議:自立活動の指導について 講義・協議:福岡県における聴覚障がい教育の現状と課題について	福岡県教育センター指導主事 福岡教育大学 講師 喜屋武 睦 氏
6月12日(水) 終日 外部会場	人工内耳	見学:外部施設研修 ・人工内耳の現状と聞こえに関する検査等について	大学病院耳鼻咽喉科 言語聴覚士
8月1日(木) 半日 外部会場	補聴器工学及び適合法とその調整 補聴援助システムの活用	講義・演習:外部施設研修 ・補聴器の仕組みや調整について	補聴器メーカー担当者
8月 半日 外部会場	教育相談 聴覚学習、言語指導、 発音・発語学習	講義・見学:外部施設研修 ・乳幼児教育相談の内容及び聴覚学習等の実際について	福岡市立心身障がい福祉センター担当者
9月27日(金) 終日	聴覚障がいのある人の心理・生理・病理	講義:聴覚障がいのある人の心理・生理・病理及び聞こえの仕組み等について	九州大学 名誉教授 白石 君男 氏
10月 終日 外部会場	手話と情報保障 障がい認識	講義・演習:外部施設研修 ・手話に関する動向等と情報保障の在り方及び聴覚障がいのある人の就労について	福岡県聴覚障害者協会担当者
11月 終日 外部会場	自立活動の指導 聴覚学習、言語指導、 発音・発語指導	授業実践・見学・講義・協議:外部施設研修 ・自立活動の指導の実際について	聴覚特別支援学校教諭等 福岡県教育センター指導主事
12月18日(水) 終日 (午前: 外部会場)	聴覚障がいと福祉 研修のまとめ	講義:外部施設研修(午前) ・聴覚障がいのある人に対する福祉等について 演習・協議・発表:研修のまとめ	福岡県障がい者更生相談所担当者 福岡県教育センター指導主事

※ 災害等により集合研修が実施できない場合は、延期もしくはオンラインによる代替講座を実施します。代替講座等に変更する場合は、福岡県教育センターホームページでお知らせします。また、オンライン研修に必要な環境や機材については、事前に各学校で確認をお願いします。

福岡教師塾とは

理念：「志を立てて、以て万事の源となす」

◆ 福岡教師塾 塾生五つの心得

- 一、「福岡教師塾」塾生としての自覚とともに、自らを鍛え、磨き、高めようとする気持ちを持ち続けること
- 二、自らの考えを他者に問い、また、異なる考えを真摯に受け止め、自らの考えを相対化する自修自得の学びを構築すること
- 三、積極的に他者と話し、聞き、接することで、教師としての協働性を醸成し、ともに学び合う喜びを味わうこと
- 四、教師塾で得た知識（知恵）を実の場で活用し、その有用性を感じ得るという「実学」を重視すること
- 五、教育への熱い情熱を抱き、確固たる信念に基づく教育観を確立すること

目的

福岡教師塾の理念及び塾生 5 つの心得に基づき、本県の教育に関する課題に広い視野や知見、高い視座をもって柔軟に対応し、福岡県の教育をリードできる人材の育成を図ります。




受講対象者（定員 48名程度（うち長期派遣研修員を含む））

指定都市立学校を除く、市町村（学校組合）立学校及び県立学校の主幹教諭、指導教諭、教諭及び養護教諭、栄養教諭、講師（任用の期限を附さない常勤講師）のうち、中堅教諭等資質向上研修修了程度の教職経験を持ち、福岡教師塾の趣旨を踏まえ、校長が推薦した者を原則とする。

また、長期派遣研修員も受講対象者として定員に加える。

講座の特徴

3つの研修内容を各回ねらいとつながりを明確にして構成し、研修後の振り返りで学びや変容をどのように現場で実践するか考えてもらい、現場での還元を図ります。

-  **研修1 「視野や知見を広げ、視座を高める研修」**…各業界の専門的な知見を持つ講師の講義
ここでしか聴けない講師陣からの最新の教育的知見及び企業等の「経営戦略」や「人材育成」等についての講義・演習を通して、教育の課題解決に向け、視野や知見を広げ、視座を高める研修
-  **研修2 「共創する研修」**…異校種で熟議してビジョンを策定
教育に関する様々な課題に主体的かつ柔軟に対応し、新たな価値を共に創り出そうとする資質・能力の育成を図るために、異校種の受講者同士が今後の学校教育の在り方等について、熟議する研修
-  **研修3 「教育の課題解決に資する研修」**…プラン・プロセスを構築し提案
研修で得た知見を生かし、在籍校、地域・県全体の教育の課題解決に資する資質・能力の育成を図るために、教育課題の解決の方策を企画・提案する研修

研修の日程と内容

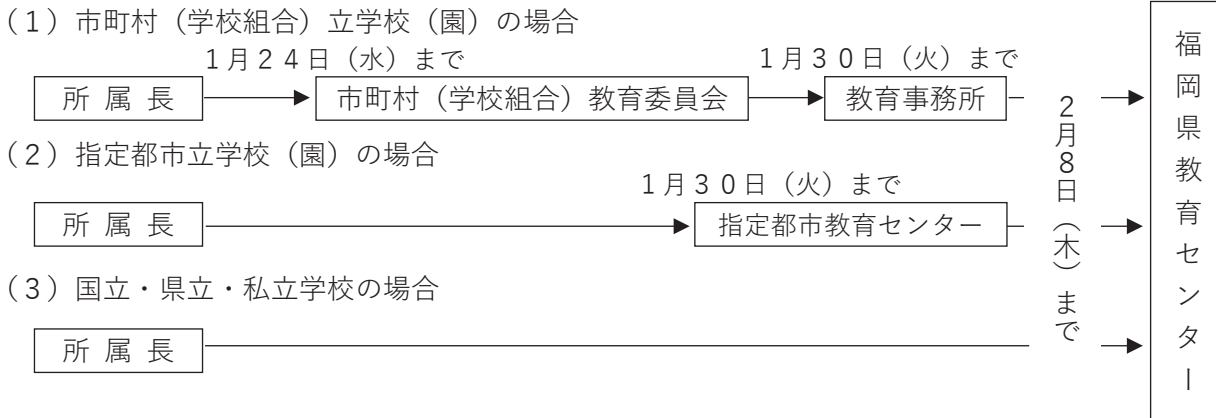
第1回 5月24日(金) 【開講式】		
講話	(仮)「福岡教師塾生に期待すること」	福岡県教育委員会 教育長 吉田 法穂 氏
講義	「学校は、変えられる～「一人一人を大切にすると」はどうか～」	長崎県立大学 学長 浅田 和伸 氏
熟議	企画・運営研修「開」① 「理想の学校像の構想～流行から今の学校を見つめる～」	福岡県教育センター指導主事
第2回 6月21日(金)		
講義・演習	(仮)「大学入試改革から見る新しい学力観、新しい学校観」	劇作家・演出家 芸術文化観光専門職大学 学長 平田 オリザ 氏
熟議	企画・運営研修「開」② 「理想の学校が目指す子ども像の設定～不易からこれからの学校を見つめる～」	福岡県教育センター指導主事
第3回 7月11日(木) 【外部会場】		
視察・講義	宮若 研修施設・研究開発拠点施設 他 (仮)「流通イノベーションへの挑戦と未来志向の組織づくり」	株式会社トライアルカンパニー 代表取締役社長 石橋 亮太 氏
第4回 8月2日(金)		
講義・演習	「ウェルビーイングを実現する学校づくり」	学校法人 湘南学園 学園長 住田 昌治 氏
熟議	企画・運営研修「開」③ 「理想の学校が目指す職員像の設定～組織から学校を見つめる～」	福岡県教育センター指導主事
説明・協議	企画・運営研修「拓」① 「課題設定」	福岡県教育センター指導主事
第5回 9月13日(金)		
講義・演習	(仮)「部下の成長を後押しする『フィードバックの技術』」	株式会社サイズラーニング 代表取締役 高見 真智子 氏
熟議	企画・運営研修「開」④ 「理想の学校を実現する具体的取組の設定～マネジメントの視点から学校を見つめる～」	福岡県教育センター指導主事
説明・協議	企画・運営研修「拓」② 「課題解決策の構想」	福岡県教育センター指導主事
第6回 10月11日(金)		
講義・演習	「学校で起きうる法律問題～学校事故から働き方改革まで～」	清水法律事務所 弁護士 清水 幹裕 氏
熟議	企画・運営研修「開」⑤ 「理想の学校像の発信～自他の教育観を見つめる～」	福岡県教育センター指導主事
説明・協議	企画・運営研修「拓」③ 「課題解決策の立案」	福岡県教育センター指導主事
第7回 11月1日(金)		
講義・演習	(未定) 広報活動に関する講義・演習	株式会社 Smile Words 代表取締役 大阪芸術大学客員教授 ひきた よしあき 氏
演習・協議	企画・運営研修「拓」④ 「課題解決策の企画」	福岡県教育センター指導主事
第8回 11月29日(金) 【閉講式】		
発表	企画・運営研修「拓」⑤ 「課題解決策の提案」	福岡県教育センター指導主事

- ※ 各回において、研修テーマに応じた課題等の提出があります。
- ※ 外部講師及び外部会場については諸事情により、やむを得ず直前に変更される可能性があります。何卒御了承ください。
- ※ 災害等により集合研修が実施できない場合は、オンラインによる代替講座を実施します。代替講座に変更する場合は、教育センターホームページでお知らせします。また、オンライン研修に必要な環境や機材については、事前に確認をお願いします。

令和6年度専門研修（ミドルリーダー養成講座・福岡教師塾）申込手順

受講申込みは、「教育センター専門研修申込システム（以下「研修システム）」を使用して行います。研修システムへのログイン及び操作マニュアルについては、福岡県教育センターホームページを御覧ください。

研修システム利用開始（予定）日：令和6年1月11日（木）



① 申込管理者が「申込管理者ID・パスワード」を入力して研修システムにログイン

市町村（学校組合）立学校
 市町村立幼稚園・認定こども園
 県立学校

令和5年3月20日付「専門研修申込システムID・パスワードについて」に記載されたID及び、キャリアアップ講座申込時に設定したパスワードでログインしてください。

※令和5年度キャリアアップ講座申込時にパスワードを設定していない場合は、上記文書に記載されたID・パスワードでログインし、新パスワードを設定してください。

指定都市立学校・幼稚園
 国立・私立学校

令和5年度キャリアアップ講座申込時にパスワードを設定していない場合は新規発行手続きが必要ですので、教育センター総務課（092-947-0079）にお問合せください。

※令和5年度キャリアアップ講座申込時にパスワードを設定している場合は、当初発行の「専門研修申込システムID・パスワードについて」に記載されたID及び設定したパスワードでログインしてください。

操作マニュアル（申込管理者用）P2～3

② 申込データ入力・送信

各所属で集約し、申込期限までに申込データを入力・送信してください。

【申込データの送信先】

市町村（学校組合）立学校・幼稚園・認定こども園 → 市町村（学校組合）教育委員会
 指定都市立学校・幼稚園 → 指定都市教育センター
 国立・県立・私立学校 → 福岡県教育センター

操作マニュアル（申込管理者用）P5、7～17

③ 申込完了

申込データ送信後、申込一覧画面に戻ると送信日を確認することができます。

操作マニュアル（申込管理者用）P6